

番号	項目		とてもよい・よい	あまりよくない	よくない	わからない	教員自己評価	
1	保護者の取組	学校から出される文書を読んでいますか。	◎	91%	6%	3%	0%	
2		参観日などの学校行事へ参加していますか。	◎	97%	3%	0%	0%	
3		お子さんと学校のことを話していますか。	◎	100%	0%	0%	0%	
4		P T A 活動や学校のボランティア活動などに参加していますか。	◎	89%	12%	0%	0%	
5	教育目標	学校教育目標への取組や状況について、学校ＨＰ、保護者会、学校だより等を活用して、保護者や地域に知らせているか。	◎	100%	0%	0%	0%	
6	学校特色	特色ある学校づくり推進事業を活用し、特色のある教育活動をおこなっているか。	◎	91%	0%	0%	9%	
7	施設管理	校舎内外の施設・設備の管理をしっかりとこなっているか。	◎	100%	0%	0%	0%	
8	家庭連携	保護者との連携を図り、開かれた学校づくりを進めているか。	◎	100%	0%	0%	0%	◎
9	学習指導	学年の学習目標や学習内容を知らせているか。	◎	100%	0%	0%	0%	◎
10	学習指導	子どもが意欲的に授業に取り組むように工夫しているか。	◎	86%	6%	0%	9%	
11	学習指導	一人一人に応じたわかりやすい授業をしているか。		71%	6%	0%	24%	△
12	学習指導	基礎学力を身につける工夫をしているか。		77%	6%	0%	18%	◎
13	学習指導	個別懇談等で子どもの学習状況を的確に説明しているか。	◎	97%	0%	0%	3%	
14	道徳教育	豊かな人間性や心を育てる道徳指導をしているか。	◎	83%	0%	0%	18%	△
15	教育相談	子どもとのふれあいを大切にし、教育相談等で児童生徒理解に努めているか。	◎	83%	6%	0%	12%	◎
16	特別活動	学級活動、児童会活動、学校行事で、子どもが生き生きと活動できるよう工夫しているか。	◎	89%	3%	0%	15%	
17	生徒指導	基本的な生活習慣や規範意識の向上をはかるように指導しているか。	◎	83%	3%	0%	15%	
18	生徒指導	問題行動の予防と早期発見と対応に努めているか。		77%	12%	0%	12%	◎
19	健康指導	子どもが心身ともに健康な生活が送れるように指導しているか。	◎	86%	3%	3%	9%	◎
20	図書館	読書環境を整え読書に親しむ活動を進めているか。	◎	100%	0%	0%	0%	◎
21	情報指導	コンピュータの活用能力を高めるとともに、デジタルシティズンシップの指導に取り組んでいるか。		74%	6%	3%	18%	
22	安全教育	子どもの安全を守る活動を積極的に進めているか。	◎	97%	0%	0%	3%	

教員による自己評価平均が高い項目が◎
低い項目を△で示す

＜保護者の取組について＞

- ・すべての項目で「とてもよい」「よい」の合計が80%を超える評価をいただきました。保護者の皆様の日頃のご協力に感謝します。

＜教育活動の状況について＞

- ・11番目の「一人一人に応じた分かりやすい授業」12番目の「基礎学力を身に付ける工夫」の2つの項目は、(とてもよい・よい)の合計が80%以下になっています。本年度巴ヶ丘小学校は現職教育のテーマを「通常学級におけるユニバーサルデザインの考え方を取り入れた授業実践」とし、どの子ども達成感を味わいながら学びを深められる授業のあり方について教員研修を進め、豊田市教育研究会で実践発表を行ってまいりました。教員の自己評価も△がついておりますが、研修を積極的に行ったことで新たな問題点が明確になったことが大きな理由となっています。今後は研修したことをもとに、児童が獲得した知識や技能を確実に定着できるような支援方法を工夫していきます。
- ・18番目の「問題行動の予防と早期発見と対応」の項目の評価がやや低くなっています。巴ヶ丘小学校では、担任や養護教諭との教育相談期間を設けたり、毎月の友だちアンケートや、年3回のいじめに関するアンケートを実施したりして、いじめの有無の把握に努めています。また、週に一度スクールカウンセラーに来校してもらい、児童の様子を観察してもらうとともに、希望があれば個別面談をしてもらうなどして、専門家の立場からの意見を指導にいかしています。また、週2回の「子どもについて語る会」では、情報の共有や具体的な指導について話し合いを進め、問題行動の予防と早期発見、対応に努めています。また、月に一回放課後児童クラブのミーティングに参加することで子どもの情報を得るように努めています。今後も今の取組を一層充実させることで問題行動の予防と早期発見、対応に努めたいと考えています。
- ・21番目の「コンピュータの活用能力を高めるとともにデジタルシティズンシップ教育の指導に取り組んでいるか」の項目の(とてもよい・よい)の合計が80%以下になっています。児童のコンピュータの活用能力を高めるために、ICT支援員とともに教員研修を進めていきます。また巴ヶ丘小学校では、デジタルシティズンシップ教育について10月の学校公開日に講師を招聘し、保護者と児童の皆さんに講演をしていただきました。今後、講演で学んだことを生かし、さらに充実した取組をしていきます。

<記述のご意見について>

※コロナ禍ですが、行事がだいぶ戻っておかげで、子供も楽しみがふえて良かったです。

※お忙しいのに学校の様子をホームページに載せてくれてありがとうございます。学校に行く機会がコロナで減っているので様子もわかるし、親子の会話のネタにもなっています。

※今年度は体験活動も多く、こどもたちは学校が楽しいようです。ありがとうございます。

※自分からあいさつできるといいなと思っています。あいさつは大事だと思います。

※マスクが苦しいと言っている。酸素が足りているのか、脳に酸素が行き届いているのか、汚いマスクを一日中つけていることも含めて心配です。バス乗車前のアルコールスプレーで、アルコールが目に入らないか心配です。

⇒学校においては、文科省の衛生管理マニュアルにもとづく豊田市からの通知をうけた対応を行っています。マスク着用においては、感染レベルや熱中症等の危険性をふまえた着脱ができるように配慮するとともに、着用の必要のない場面ではマスクを外すよう呼びかけています。アルコールスプレーの使用については危険がないように努めてまいります。

※ふざけてズボンを脱がせたり、低学年に卑猥な言葉を吹き込んだりすることがあったようです。最低限の性教育は必要だと感じています。また、「やめて」と言われたら1回目でやめるのも大事な約束だと感じています。

⇒おしらせくださいますありがとうございます。今後もあらゆる機会をとらえて友達の気持ちを考えて行動できるよう全教職員で指導してまいります。放課後児童クラブや家庭とも連携を図りながら対応してまいります。

※高学年の運動会の親子競技は、ハードでした。若い親ばかりでもなく、お父さんが出られない家もあります、ご検討願います。

⇒子どもも保護者も楽しめる内容を工夫していきます。